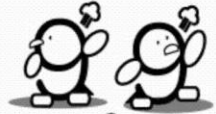


2011年5月号

平和憲法を守ろう!

9 ひらつか



9条の会  
ニュース

文責：事務局長 司法書士 大谷 潔 Tel.0463-24-0702/FAX 24-0712

連絡先：〒254-0811 平塚市八重咲町2番8号エクセルビル3階 平塚松風司法書士事務所

Email: matsukaze@mb.scn-net.ne.jp

ホームページ：http://www.geocities.jp/hirakujojp/

きみに残したいもの

てらだきみあきら

ぼくが

きみに残したいもの

それは

ぼくらを育ててくれた

このすばらしい地球のいのち

いつも野原いっぱい

タンポポの花を咲かせてくれた

胸のポケットのたくさん挿して遊んだ

真っ白い綿毛になって

吹けば高く青空にとんでいった

ぼくが

きみに残したいもの

## 第七回総会特集号

★三月十一日の午後二時四十六分。東北地方の海岸部をM9の最大規模の地震と津波が襲い、二万六千人の死者・行方不明者をだした。更に、原発事故により、三十Km圏内の住民は避難を余儀なくされた。被害に遭われた皆様へ、お見舞いを申し上げます。

★災害から二ヶ月近く。避難民は約十三万人。生活の再建は遅々として進んでいません。住宅の再建、船と港の改修、田の海水と放射能汚染からの復興。被災者の立場に立った「生活再建」と国の公的支援が必要と考えます。

★政府の「復興構想会議」は、「東北モデル」をつくり「日本の将来モデルを示す」といっています。上からの押しつけでなく、被災者である農・漁民の意見を取り入れた復興をお願いしたいものです。

★米軍が「トモダチ作戦」と称して、自衛隊と一体化して被災者を支援。この作戦で日米軍事の一体化が深化。日米外相会談後の外相は「震災での日米協力の構築を議論していきたい」と発言。一方、北沢防衛相は普天間基地「移設」の政府方針を沖縄県知事に伝える構えです。これでは、被災者や沖縄県民の意思は尊重されそうありません。

# 平和憲法を守ろう！ 「ひらつか・9条の会」第7回総会に参加を！

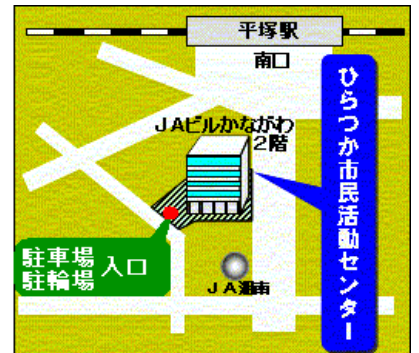
6月4日(土)午前10時～  
JAビル2階市民活動センター会議室

事務局

**はじめに** 3月に未曾有の大震災が起こり、自衛隊と日米同盟の存在意義を知らしめた  
め、自衛隊や米軍が災害救助に出動した。日米両政府は、軍事同盟  
の強化を進めています。そのような情勢の中で、憲法9条の改定が  
重要課題として浮上してきました。

自民党と民主党などの改憲推進派の有志議員が、改憲発議要件を  
3分の2から2分の1へ緩めるため、憲法96条を改定する「憲法  
改正」議連（仮称）を5月中に旗揚げする予定です。そして、今通  
常国会に96条「改正」案を提案し、今年度中の成立を目指すとし  
ています。 憲法9条守れの世論をいまこそ大いに作る時です。

会員の皆様に今後1年間の会の活動と方針を以下のとおり提案します。是非総会にご出席い  
ただき、活動を広げるために、大いに論議しましょう。



## 過去1年間の活動と今後の方針、および会則の改正

**憲法9条賛同の宣伝・署名運動を広げます：** 当会の最大の目標は憲法9条の必要性を大  
いに宣伝し、賛同署名を平塚市民の有権者の過半数である10万人をめざし、憲法改正国民投  
票で否決を勝ち取ることです。



昨年度は、8月15日（駅前、賛同署名）、11月3日（駅前、武器輸出  
三原則緩和反対）、1月10日（総合公園、武器輸出三原則緩和反対）及び  
5月3日（駅前、賛同署名）に宣伝と署名活動を実施しました。賛同署名  
は約300筆、武器輸出三原則緩和反対署名は50筆（内閣総理大臣宛送  
付）でした。この活動を通じて9条の必要性や、明文改憲の不当性を広め  
てきました。

今年度も各種の催しや宣伝活動時には積極的に宣伝・署名活動に取り組みます。終戦記念  
日(8月15日)、憲法公布日(11月3日)、成人式(1月9日)、建国記念日(2月11日)及  
び憲法記念日(5月3日)に宣伝・署名活動を実施します。

**憲法や平和についての学習会を推進します：** 会員自身が9条の役割や意義を深めるため、  
学習会を隔月の第4土曜日午前10時から、市民活動センターにおいて定期開催しています。

昨年度は、7月：第23回「アッシュ・ウールソン氏の『9条』と平和トーク」、参加者51  
名。 9月：第24回「私を侵略戦争に突き進ませたものは、何か」、参加者26名。 11  
月：第25回「パレスチナ問題」、参加者20名。 3月：第26回「憲法9条こそ最大の安全  
保障」、参加者40名。 5月21日：第27回「マスメディアを斬る」開催予定です。



今年度の予定は、7月23日、9月24日、11月26日、3月24日です。会員の中から積極的に学習したい内容や講師を募集しています。積極的に提案して下さい。

**他の9条の会や平和団体と連帯します：** 県九条の会や関東ブロック集会などに参加して、活動の交流を行ってきました。平塚の平和市民団体と協力して、「平和を語るつどい」に毎年参加し、在日韓国女性戦争体験談と当会吉田さんによる学童疎開体験談を実施しました。メーデー（5月1日）や平和行進（5月17日）にも参加してきました。

今年も、昨年度同様、他の「9条の会」との交流や「平和を語るつどい」などに参加・協力していきます。特に、戦争体験を語る人を募集しています。

**会ニュースを定期的に発行、配布体制を確立します：** ニュースは会員への情報提供媒体です。この1年間は5回発行し、ほぼ2ヶ月に1回発行でした。7月号：第6回総会の報告、9月号：「平和を語る展」報告、12月号：定例学習会「私を侵略戦争に突き進ませたものは、何か」報告、3月号：新年会の報告、5月号：第7回総会を特集。会ニュースの配布は会員による手配りの体制がほぼできあがっていますが、田村地域はまだ郵送です。

年5回以上の発行を目標とします。郵送費節約のため、会員による手配り体制を確立します。そのために、田村地域の配布にご協力ください。ニュース充実のため会員の原稿を募集しています。

**「例会」に誰もが参加でき、平和を論議する場にします：** 「例会」は、憲法9条の政治状況や全国の活動の状況、平和の問題などを話し合っています。毎月第1土曜日午前10時から、市民活動センターにおいて定期開催しています。また、雑誌「世界」「特集 日米安保を根底から考え直す」の中の「日米安保 Q&A」を題材にして、ミニ学習会や、会の活動計画なども論議しています。皆さん、気軽に参加して下さい。

**会員を増やしましょう：** 現在、500名と会員が増えています。千名を目標に新規加入を呼びかけます。

**運営費について：** 総会時に会計報告を行います。おかげさまで皆様のカンパなどで運営が支えられています。なお、最近活動に費用がかかっておりますので、より一層のご支援をお願いします。



#### 【会則】の改正

1. 会の名称は、「平和憲法を守ろう！ ひらつか・9条の会」とします。
2. 会の活動は、日本国憲法9条を守るための学習や宣伝、署名などをおこないます。上記活動を広げるために主旨を同じくする団体に呼びかけ、或いは協力します。
3. 会の運営は、~~呼びかけ人~~、**代表者**、会員、事務局により行い、総会を年1回開き、**活動の方針と体制を決め**ます。
4. 会の財政は、募金などによります。

---

## 記念講演「(仮第) 憲法9条と安全保障政策について」

講師 永山茂樹教授（東海大学法科大学院）も予定しています。

---

# 第 26 回定例学習会 「憲法 9 条こそ最大の安全保障」

講師 天木直人（元レバノン大使）

事務局

3月26日に市民活動センターで学習会を行いました。講師は元レバノン大使の天木直人さん。参加者は40名。

天木さんは外務省を去った理由から話し始めた。「レバノン大使の時に、イラクへの自衛隊派遣に反対した。それは、アメリカの戦争政策に無条件に支持する日本政府に抗議するためだ。」  
「日米同盟とは軍事同盟のことである。アメリカの『テロとの戦い』に日本が、引き込まれている。自衛隊がアメリカの戦争政策に協力させられている。」

民主党政権になって、「鳩山政権は最初、『日米同盟をみなおす』と言っていた」ので期待していたが、しばらくすると基地の県内移設に考えが変わり、日米同盟維持をいうようになった。「菅政権になっても変わらない。」

「現在の政府は日米同盟＝軍事同盟重視で、対米従属である。米国からの自立には、核兵器と軍隊を持つ道ではなく、平和主義の道、平和憲法9条をもって対抗する道しかない。」  
「日米同盟を維持し続ければアメリカの戦争政策に引きずられる。日米同盟から脱却して、平和、自主の国家を作らないといけない。」  
「米軍がいなくても、憲法9条を中心とする平和・自主国家は国連軍のもとで外国の侵略を防げる。」  
「憲法9条の党を旗揚げして、国会に1人でもいいから入って、日米同盟反対の世論を作っていきたい。」と結んだ。



## 今後の活動予定

### 第 27 回定例学習会 「マスメディアを斬る」

講師 寺島邦夫さん（元朝日新聞社勤務）

日時 5月21日（土） 午前10時～12時

場所 平塚市市民活動センター A 会議室（JR 平塚駅南口 農協ビル TEL 0463-21-7517）

マスメディアは国民の知る権利に応えるために、真実を追及し報道する本来の使命を果たしているのかについて、マスメディアの裏側を知る人間として業界のタブーをおそれることなく斬りこんでみたいと考えています。

## 平和行進に参加しましょう。

日時 5月17日（水） 午前9時30分集合 場所 平塚市役所前